発達障害と誤解に関するアンケート【発達障害当事者以外の方へ】

このアンケートは、「どうして、発達障害の特性を持つ人は、他人から誤解をされてしまうことが多いのだろう（※1）」という疑問を、少しでも明らかにしたいと思い、実施しています。

みなさまからいただいた結果は「発達障害者が本当に考えていること」や「発達障害者の周りの方々が考えていること」が伝わるように、工夫してまとめる予定です。

発達障害者も周囲の人も、少しでもストレスを軽くすることができたら良いと考えていますので、ご協力をお願いします。

質問は19あります（サブの質問があるものもあります）。

回答におおよそ20分～30分程度かかります（人により大きく異なる場合があります）。

・本アンケート中の「発達障害者」は、発達障害特性のある人・発達障害の傾向のある人（※2）とし、診断の有無を問わないものとします。

・もしも負担に感じた場合は、途中で回答をやめても構いません。

・質問にあてはまることがない場合は、「なし」とご記入ください。

＊いただいたご回答は、今後冊子等に掲載することがあります。掲載したくない場合は、質問<19>欄にその旨ご記入ください。

＊発達障害の当事者へは別のアンケートを行っております。よろしければご紹介ください。

※1　例えば、「発達障害者は『普通にふるまっていたつもり』とのことだが、表情が不自然だと感じた」「発達障害者は『感想を言っただけ』とのことだったが、言われた人の気持ちを考えていないと感じた」「発達障害者は『感覚過敏があるので配慮してほしい』とのことだったが、わがまま、自分勝手だと思った」など；このアンケートでは、ご自身が誤解した・された（またはそれに近い）と感じられたことであれば全て含みます。

※2　「発達障害者」とは、発達障害（＝自閉症、アスペルガー症候群その他の広汎性発達障害、学習障害、注意欠陥多動性障害その他これに類する脳機能の障害であってその症状が通常低年齢において発現するもの）がある者であって発達障害及び社会的障壁により日常生活又は社会生活に制限を受けるものをいい、「発達障害児」とは、発達障害者のうち十八歳未満のもの（発達障害者支援法　第一章第二条（定義）より引用）

◎このアンケートは「2020 年度ファイザープログラム 心とからだのヘルスケアに関する市民活動・市民研究支援」のご助成を受け実施しています。

このアンケートには、以下のリンク（Google Form）からも回答できます。ご活用ください。

またよろしければ、このアンケートの周知にもご利用ください。

https://forms.gle/4NFJs3XLECP85cMj6

【Ⅰ．あなたについて】

1．あなたの立場を教えてください。<複数回答可>

□ 発達障害者と同居している親族（親・子・きょうだい・祖父母など）（配偶者以外）

□ 発達障害者と同居していない親族

□ 発達障害者と同居しているパートナー（恋人・配偶者など）

□ 発達障害者と同居していないパートナー

□ 発達障害者の友人

□ 医療関係者

□ 福祉関係者

□ 教育関係者

□ 行政関係者

□ 診断はないが、自身に発達障害傾向があると感じている方

□ その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

2．名前（ニックネーム可）

3．年齢

□10代　　□20代　　□30代　　□40代　　□50代　　□60代　　□70代以上

4．性別

□男性　　□女性　　□その他　　□回答しない

5．普段、あなたは発達障害者とどの程度関わりがありますか？

□　ほぼ毎日ある　　　　□　週に1回以上ある　　　□　時々ある

□　たまにある　　　　　□　ほぼない　　　　　　　□　まったくない

6．あなたがこれまでに、発達障害者と関わっている（いた）期間はどのぐらいですか？

□　1年以下　　　　　□　1年～3年程度

□　3年～5年程度　　□　5年～10年程度　　　□　10年以上

7．発達障害の当事者会・自助会の存在を知っていますか？

□　参加したことがある

□　参加したことはないが、個別の当事者会・自助会を知っている

□　存在は知っているが、個別の当事者会・自助会は知らない

□　まったく知らない

□　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

【Ⅱ．発達障害者とのコミュニケーションについて】

8．「発達障害者と、自分やまわりの人たちとで、話や行動がかみ合っていない」と感じることはありますか？

□　まったくない　　　□　少しある　　　　□よくある

□　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

8-2．「発達障害者と、自分やまわりの人たちとで、話や行動がかみ合っていない」と感じるのはどんな時ですか？エピソードを教えてください。

9．発達障害者との関わりについて、あなたが困ることはどんなことですか？<複数回答可>

□　伝えたいことが伝わりにくい　　　　　　□　「分かった」と言うが、理解していない

□　発達障害者の意図や考えがわからない　　□　発達障害者の表情や身振りが読み取りにくい

□　距離感が異なる　　　　　　　　　　　　□　雑談が難しい

□　マナーやルールを守らない　　　　　　　□　他人の気持ちを分かろうとしない

□　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

10．あなたが、「発達障害者の言動を誤解してしまった（と感じる）エピソード」や、「発達障害者の考えが、よく分からなかったエピソード」を教えてください。

11．発達障害者があなたにとって理解できない行動や発言をしたとき、率直にどのように感じますか？<複数回答可>

□　困る　　　　　　□　面倒　　　　　　　　□　腹が立つ、いらいらする

□　悲しい　　　　　□　改善してほしい　　　□　関わりたくない

□　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

12．「発達障害者が、世の中で『常識』『ふつう』とされていることが分かっていない」と感じたエピソードを教えてください。

13．あなたは、発達障害者がまわりの人に誤解されやすい原因は、どんなところにあると思いますか？

14．発達障害者がまわりの人たちに誤解されにくくなるには、どういうことが必要だと思いますか？<複数回答可>

□　発達障害者に対する、トレーニングや教育

□　発達障害者が、一般社会についての知識や理解を深めること

□　医療の進歩

□　福祉の充実

□　発達障害者が仕事をしやすい環境

□　発達障害者を支援する人たちのスキルアップ

□　発達障害者の身近な人たちが、発達障害者に関する知識や理解を深めること

□　一般社会における発達障害理解が進むこと

□　学校教育に発達障害当事者の視点を入れること

□　誤解されにくくなるのは難しいと思う

□　誤解されにくくなる必要がないと思う

□　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

【Ⅲ．コロナ禍の影響について】

15．コロナ禍前と現在で、あなたと発達障害者とのコミュニケーションの頻度に変化がありますか？

□　発達障害者とのコミュニケーションが減った

□　発達障害者とのコミュニケーションが増えた

□　発達障害者とのコミュニケーションの頻度は特に変わらない

□　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

16．コロナ禍前と現在で、発達障害者とのコミュニケーションに関して変化がありますか？<複数回答可>

□　発達障害者とのコミュニケーションに制限が生じた

□　発達障害者とのコミュニケーションに不安が生じた

□　発達障害者とのコミュニケーションに関するストレスが増えた

□　発達障害者とのコミュニケーションに関するトラブルや問題が増えた

□　発達障害者とのコミュニケーションに関するストレスが減った

□　発達障害者とのコミュニケーションに関するトラブルや問題が減った

□　発達障害者とのコミュニケーションに関する理解が深まった

□　特に変化はない

□　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

17．コロナ禍前と現在での、発達障害者とのコミュニケーションに関する変化について、あなたのエピソードを教えてください。

18．（オンラインでのコミュニケーションをとったことがある方へ）オンラインでのコミュニケーション（仕事上の会議や、友人との会話など）は、対面でのコミュニケーションと、どのような点が異なると感じますか。<複数回答可>

□　相手の考えていることや感情がわかりにくい

□　相手が2人以上いるとき、全員の様子を把握しにくい

□　話が頭に入りにくい

□　機器の操作に不安がある

□　ネットワーク環境に不安がある

□　録音や録画をされることに不安がある

□　話に参加するために、移動・時間の考慮などの準備が減り、助かる

□　服装など、気軽な雰囲気がある

□　遠方の人ともすぐに話せる

□　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

19．多数の質問にお答えいただきありがとうございました。書き足りないことがある方は自由にご記入ください。

＊別途、メールでの補足質問を予定しております。補足質問のご連絡をしても差し支えない方は、メールアドレスをご記入ください。（ご記入いただいても、ご連絡しない場合もあります。）